

不祥事根絶のための行動計画

教育の原点・本校の決意

- ☆ 子供たちは、私たちの姿を見て育ちます。
- ☆ 私たちは、子供たちの手本になります。

- 1 私たちは子供を守り育てます。(使命)
- 2 私たちは法令を遵守します。(遵法)
- 3 私たちは不祥事を許しません。(公正)
- 4 私たちは地域に開かれた学校にします。(公開)



呉市立本通小学校
校長 曾根 智恵

| 区分 | 本校の課題 | 行動目標 | 取組内容 | 点検方法・時期 |
|--------------------|---|---|---|--|
| 教職員の規範意識の確立 | <ul style="list-style-type: none"> ●交通事故や体罰，個人情報管理について認識が弱い面がある。 ●当事者意識をもって取り組む必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 机上の整頓を行い，個人情報やUSB，タブレット端末を収納する。 ◇ 余裕をもって運転する。 ◇ 複数対応する。 ◇ 体験的な研修を実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 個人情報「家庭のようす」やUSB，タブレット端末は，毎日退校前に指定の場所に収納し施錠する。 ◇ 生徒指導において共通認識をもち対応する。常に複数対応を行う。 ◇ 研修計画は分掌や学年で担当し，主体的に取り組むようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 個人情報管理簿，USB管理簿，タブレット端末管理簿の点検(毎週) ◇ 不祥事防止委員会での確認・巡回(月1回) ◇ 服務研修の振り返り(月1回) |
| 学校組織としての不祥事防止体制の確立 | <ul style="list-style-type: none"> ●職員相互の情報共有を進める必要がある。 ●教職員同士，児童との共感的な人間関係づくりが必要である。 ●教職員の多忙感がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ コミュニケーションを大切に，報告・連絡・相談を徹底する。 ◇ 児童理解，教職員相互の理解に努め，傾聴姿勢で対応する。 ◇ 飲酒の機会や日々の通勤など，適宜，声を掛け合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 日々の情報の共有化を図る。 ◇ 面談を計画的に位置付け，一人一人の意識を変えるとともに，組織で対応することを徹底する。 ◇ 早期退校日(水曜日)を設定し，厳守する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 職員会，終会での周知(週1回) ◇ 管理職による面談(学期1回) ◇ 不祥事防止委員会や衛生推進委員会での確認・巡回(月1回) ◇ 学期末・学年末の返却物等の点検(学期1回) |
| 相談体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ●「体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の活用が十分でない。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 学校だよりや相談窓口ポスターの掲示により周知する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 学校だより，HP等で周知する。相談窓口ポスターは全教室に掲示する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 学校だより(月2回) ◇ HP(変更時更新) ◇ 児童・保護者・教職員アンケート(年3回) |